

大祓詞

高天原に神留り坐す皇が親神瀨岐・神瀨美の命以ちて、
タカマノハラにカムヅマリマすスメラがムツカムロギ・カムロミのミコトモちて
八百萬の神等を神集へに集へ賜ひ神謀りに謀り賜いて、
ヤオヨロズのカミタチをカムツドえにツドえタマイカムハカリにハカリタマいて
我が皇御孫之命は、豊葦原之水穗之国を安国と平けく知食せと
アがスメミマのミコトは、トヨアシハラノミズホノクニをヤスクニとタイラけくシロシメせと
事依さし奉りき。如此依さし奉りし国中に、荒振神等をば、
コトヨさしまつりき。カクヨさしまつりしクヌチに、アラブルカミドモをば、
神問はしに問はし賜ひ、掃ひに掃ひ賜ひて、語問ひし磐根・樹立・
カムトわしにトわしタマイ、カムハラいにハラいたマいて、コトトしいワネ・キネタチ・
草の垣葉をも語止めて、天之磐座放ち、天之八重雲を伊頭の千別きに
クサのカキハをもコトヤめて、アメノイワクラハナチ、アメノヤエグモをイツのチワきに
千別きて、天降し依さし奉りき。如此依さし奉りし四方の国中と、
チワきて、アマクダしヨさしまつりき。カクヨさしまつりしヨモのクニナカと、
大倭日高見之国を安国と定め奉りて、下津磐根に宮柱太敷き立て、
オオヤマトヒタカミノクニをヤスクニとサダメマツりて、シタツイワネにミヤバシラフトシキタて、
高天原に千木高知りて、皇御孫之命の美頭の御舎仕へ奉りて、
タカマノハラにチギタカシりて、スメミマノミコトのミツのミアラカツカエマツりて、
天之御蔭・日之御蔭と隠り坐して、安国と平けく知食さむ国中に、
アメノミカゲ・ヒノミカゲとカクリマして、ヤスクニとタイラけくシロシメさむクヌチに、
成り出でむ天之益人等が、過ち犯しけむ雑雑の罪事は、天津罪と、
ナリイでむアメノマスヒトラが、アヤマチオカしけむクサグサのツミゴトは、アマツツミと、
畦放・溝埋・樋放・頻蒔・串刺・生剥・逆剥・糞戸・許許太久の罪を
アハナチ・ミソウメ・ヒハナチ・シキマキ・クシサシ・イキ八ギ・サカ八ギ・クソヘ・ココダクのツミを
天津罪と法り別けて、国津罪とは、生膚断・死膚断・白人・胡久美・
アマツツミとノリワけてクニツツミとは、イキ八ダタチ・シニ八ダタチ・シラヒト・コクミ・
己が母犯せる罪・己が子犯せる罪・母と子と犯せる罪・子と母と
オノがハハオカせるツミ・オノがココカせるツミ・ハハとコとオカせるツミ・コとハハと
犯せる罪・畜犯せる罪・昆虫の災・高津神の災・高津鳥の災・
オカせるツミ・ケモノオカせるツミ・ハウムシのワザワイ・タカツカミのワザワイ・タカツトリのワザワイ・
畜仆し、蠱物為る罪、許許太久の罪出でむ。如此出でば、天津宮事以ちて、
ケモノトウし、マジモノセるツミ・ココダクのツミイデむ。カクイでば、アマツミヤゴトモちて、
天津金木を本打切り末打ち断ちて、千座の置座に置き足らはして、
アマツカナギをモトウチキリスエウチタちて、チクラのオキクラにオキタらわして、
天津管曾を本刈り絶ち末刈り切りて、八針に取辟きて、
アマツスガソをモトカリタチスエカリキりて、ヤハリにトリサきて、
天津祝詞の太祝詞事を宣れ。
アマツノリトのフトノリトゴトをノれ。

如此宣らば、天津神は天磐門を押し披きて、天之八重雲を伊頭の千別きに
カクノらば、アマツカミはアメノイウトをオしヒラきて、アメノヤエグモをイツのチワきに
千別きて聞食めさむ。国津神は高山の末、短山の末に上り坐して、
チワきてキコシめさむ。クニツカミはタカヤマのスエ、ヒキヤマのスエにノボリマして、
高山の伊穗理・短山の伊穗理を揆き別けて聞食さむ。如此聞食めしてば、
タカヤマのイオリ・ヒキヤマのイオリをカキワけてキコシメさむ。カクキコシめしてば、
罪と言つ罪は在らじと、科戸之風の天之八重雲を吹き放つ事の如く、
ツミとイツツミはアラじと、シナトノカゼのアメノヤエグモをフキハナつコトのゴトく、
朝の御霧・夕の御霧を、朝風夕風の吹き掃ふ事の如く、大津辺に居る
アシタのミギリ・ユウベのミギリを、アサカゼユウカゼのフキハラうコトのゴトく、オオツベにオる
大船を、舳解き放ち艦解き放ちて、大海原に押し放つ事の如く、彼方の
オオブネをヘトキハナちトモトキハナちて、オオウナバラにオしハナつコトのゴトく、オチカタの
繁木が本を、焼鎌の敏鎌以て、打ち掃う事の如く、遺る罪は在らじと、
シゲキがモトをヤキガマのトガマモチて、ウチハラうコトのゴトく、ノコるツミはアラじと、
被ひ給ひ清め給ふ事を、高山の末、短山の末より佐久那太利に落ちたぎつ
ハラいたマイキヨめタモうコトを、タカヤマのスエ、ヒキヤマのスエよりサクナダリにオちたぎつ
速川の瀬に坐す瀬織津比賣と言つ神、大海原に持ち出でなむ。
ハヤカワのセにマすセオリツヒメとイウカミ、オオウナバラにモちイでなむ。
加此持ち出で往なば、荒塩の塩の八百道の八塩道の塩の八百会に坐す
カクモちイでイなば、アラシオのシオのヤオチノヤシオチのシオのヤオアイにマす
速開都比賣と云う神、持ち可呑みてむ。加此可呑みてば、
ハヤアキツヒメとイウカミ、モチカカノみてむ。カクカカノみてば、
気吹戸に坐す気吹戸主と云う神、根之国底之国に気吹き放ちてむ。
イブキドにマすイブキドヌシとイウカミ、ネノクニソコノクニにイブキハナちてむ。
加此気吹き放ちてば、根之国底之国に坐す速佐須良比賣と云う神、
カクイブキハナちてば、ネノクニソコノクニにマすハヤサスラヒメとイウカミ、
持ち佐須良比失いてむ。加此失ひてば、今日より始めて罪と云う
モチサスライウシナいてむ。カクウシナいては、キョウよりハジめてツミとイウ
罪は在らじと、被ひ給ひ清め給ふ事を。天津神国津神。
ツミはアラじとハラいたマイキヨメタモうコトを。アマツカミクニツカミ
被戸之神等共に所聞食せと。畏み畏みも白す。
ハライドノカミタチトモにキコシメせと。カシコみカシコみもモウす。